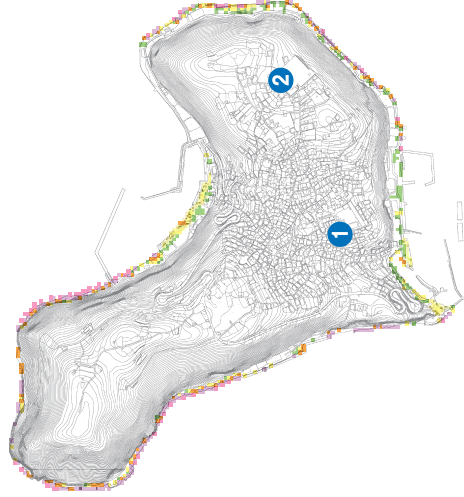


津波による浸水想定と被害の程度(北部と伊吹島)



指定緊急避難場所

番号	名称(場所の指定)	津波	地震
1	伊吹支所	○	○
2	伊吹中学校・小学校(体育館、運動場)	○	○
3	蓮光院	○	×
4	高室小学校(体育館、運動場)	○	○
5	高室公民館	○	○
6	興昌寺山	○	×
7	観音寺中学校(体育館、運動場、武道場)	○	○
8	琴弾山(十王堂前、参道階段、本殿前、山頂展望台)	○	○
9	観音寺信用金庫本店(6階大会議室、各階ホール)	○	×
10	観音寺商工会議所(3階ホール及び大ホール)	○	○
11	香川県三豊合同庁舎(3階会議室、2階以上西側外階段)	○	×
12	市宮明星団地ほか(階段、踊り場)	○	×
13	鶴亀ハウス(階段、踊り場)	○	×
14	観音寺小学校(校舎2階以上)	○	○
15	主要地方道観音寺佐野線 昭和橋歩道	○	×
16	田代マンション(廊下、階段、踊り場)	○	×
17	(株)総合開発リネンサブライ事業部(事務所2階会議室、産業リネン工場部分2階)	○	○
18	(一財)阪大微生物病研究会瀬戸センター(管理棟3階研修ホール、9階講堂ホール)	○	×
19	市宮下津団地(階段、踊り場)	○	×
20	コミュニティ防災センター	○	○
21	常磐小学校(体育館、運動場)	○	○
22	中部中学校(体育館、運動場、武道場)	○	○
23	柞田小学校(体育館、運動場)	○	○
24	観音寺中央幼稚園(駐車場)	○	○

津波浸水想定深(m)	被害の状況
4.0m以上 5.0m未満	3m以上になると、木造家屋のほとんどが全壊する。
3.0m以上 4.0m未満	
2.0m以上 3.0m未満	2m以上になると、木造家屋の半数が全壊する。
1.0m以上 2.0m未満	1m以上になると、避難せずに津波に巻き込まれた場合、亡くなるおそれがある。
0.3m以上 1.0m未満	0.3m以上になると、避難行動がとれなく(動くことができない)なる。
0.1m以上 0.3m未満	

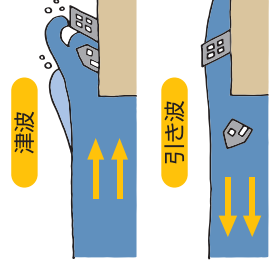
指定緊急避難場所などへの主な避難方向



津波の特徴と避難時の心得

恐るべき津波の破壊力

- 普通の波(波浪)と違い、津波は海底地盤の上下による海水全体の動きのため、海底から海面までのすべての海水が巨大な水の塊となって沿岸に押し寄せ、その破壊力は凄まじいものとなります。
- 引き波も長時間にわたり引き続けるために、家屋などが一気に海中へと引き込まれてしまいます。



津波は繰り返し襲ってくる

- 津波は長い時間繰り返し襲ってきます。また、最初に到達する波が最も大きいとは限りません。



津波の速度は速い

- 津波が陸上をさかのぼるときに速度は、時速36km程度になります。これはオリンピックの短距離ランナー並みの速度です。
- 津波が戻ってから、走って逃げることは非常に困難です。



遠くへ逃げるのではなく、高い場所へ避難する

- 沿岸から「より速く」ではなく、「より高い」場所へ避難しましょう。
- 避難が間に合わない場合は、近くの頑丈なビルの3階以上に避難してください。
- 高い建物がない場合は、少しでも標高の高い場所へ避難してください。

